

第12A行政区地域計画

《中名生&下名生地区》

私たちの地区の将来像(スローガン)

健康で 安全・安心に暮らせ

家族や地域の支え愛(合い)を大事

にする12A区(中名生&下名生地区)

(計画実施年度:令和5年度から令和9年度まで)

令和5年3月

～ 目 次 ～

はじめに	1
I・第12A行政区（中名生&下名生地区）地域の概要	2
II・第12A行政区（中名生&下名生地区）地域の現状と課題 （良いところと課題）	3
III・第12A行政区（中名生&下名生地区）地域の将来像	4
IV・地域計画の基本方針	5
V・地域計画推進体制	6
VI・活動計画	7～14
VII・施設計画	15・16
（資料）	
●過去のデータなどを基にした地域の取組み	17～20
●第12A行政区（中名生&下名生地区）地域計画策定委員会	21
●第12A行政区地域計画策定委員会役員・委員名簿	22

はじめに

第12A行政区は、中名生地区と下名生地区の二つの地域で構成されており、阿武隈川と白石川との合流地点に位置し自然環境に恵まれた、静かで生活しやすい地域です。地域風土や自然環境を生かした生活をしていますが、最近の異常気象による浸水被害など非常に心配なことが予想されてきています。

また、当地区でも少子化や高齢化をふまえ将来を見据えた体制作りや構築を再検討しなければならない時期を迎えています。

そこで、過去のデータを基に各種会議において事業計画や内容について検討を重ね、よりよい地域づくり事業を実施していきたいと思い、地域計画策定に取り組み作成しました。

各事業実施には多くの区民参加を呼び掛け、町と区民の協力を得て、スローガンである「健康で・安全・安心に暮らせ、家族や地域の支え愛（合い）を大事にする12A区（中名生地区&下名生地区）」実現を図るため、各年度の事業評価を積み重ね、健康で安全・安心な住み良い地域を目指したいと考えています。

令和元年の台風19号の浸水被害や新型コロナの影響により、各種事業を中止してきましたが、過去の主な事業（敬老会、健康まつり等）は継続的に実施する事として作成しました。

自然環境に恵まれ、暮らしやすい12A行政区を、地域資源・伝統的な文化等を活かした交流を進め、多くの意見や提案を出し合いながら取組み、「住み慣れた地区で」・「住み慣れた家で」今まで通りに健康で安全・安心に暮らせる地域づくり事業を目指していきたいと思えます。

I. 第12A行政区（中名生&下名生地区）地域の概要

第12A行政区（中名生&下名生地区）地域は、一級河川阿武隈川と白石川の合流地点に位置し平坦な自然環境に恵まれた地区であるが、水害浸水に悩まされた地区でもある。

また、排水機場の設置や各河川の浚渫・護岸整備及び阿武隈川堤防の補強工事完成並びに中名生・下名生圃場整備事業により用排水路の整備もされ水害浸水の改善はされてきているが、近年の集中豪雨による内水対策や排水対策など今まで以上に強く望まれている。

地区内に鎮座する八幡神社・熊野神社（中名生地区）、八剣神社（下名生地区）では契約会や氏子が正月や春・秋など季節ごとに地区民の安穏な生活や五穀豊穡などを祈願する祭事を行っている。中名生地区の春祭りには「神輿渡御」など大人から子供達まで一日中お祭りムードに浸る良き伝統を守り、心の安らぎと地域の安全・安心を願い続けてきている。

また、阿武隈急行線陸橋脇には周辺子ども会育成会による「コスモスロード」や下名生地区の若者による「盆踊り大会」等地域の親睦と融和を考えた行事に多くの参加者を募り実施している。

現在工事中の圃場整備事業も2～3年後には終了する事から、集積化された圃場での二つの農業法人・担い手が中心の米栽培と露地物野菜の栽培・販売や味噌作りなど加工品の販売にも取組んでいる組織や個人も多く、農業の活性化が図られている地域である。

令和5年3月末の地区内世帯数は345世帯、人口は903人ですが、5年前と比較すると80人位人口が減少しているが、現在分譲住宅が造成されているので人口が増加すると思われる。ショッピングセンターや工業地帯とも隣接しており利便性の良い快適な地域である。

地域内各種団体・組織の行事は活発に行われており、参加者同士の親睦・コミュニケーションを図り、健康で明るく生活をしている人々が多数いる。

また、高齢者世帯や一人暮らし世帯の見守りや地区内の安全・安心を守る自主防災組織、地域の環境保全に努める資源保全隊も全戸を対象とした活動を展開している。今後、策定される四部門の地域計画の推進を担う各種団体や組織が本地区には在る。

II. 第12A行政区(中名生&下名生地区)地域の現状と課題(良いところと課題)

過去5年間データの中で、

※『現在、日常生活で困っていること、心配、不自由なこと』では、

- ① 自分や家族の健康
- ② 経済的不安(物価高や年金)
- ③ 災害時・緊急時対応(避難場所や避難所への手段)
- ④ 家族がいなくなること。後継者がいなくなること

※『どのようなことに生きがいを感じますか。』では、

- ① 自分の自由時間が取れる
- ② 家事や家族の世話
- ③ 仕事
- ④ 田、畑作業(自分や周辺のため・健康を兼ねて)

●環境

◆良いところ

- 1・豊かな自然環境に恵まれている。
- 2・各種団体・組織による世代間の交流が多く親睦が深い。
- 3・騒音や公害が無く静かで生活しやすい。

◆悪いところ

- 1・住宅地周辺の用排水路の側溝の整備がされていない。(土側溝)
- 2・公園内樹木の老朽化及び大きくなってきている。
- 3・歩道・通学路・町道でも未舗装箇所があり通行しにくい。

●福祉

◆良いところ

- 1・関係機関も近く福祉サービスや介護サービスが受けやすい環境にある。

◆悪いところ

- 1・高齢者をサポートする人が少ない。
- 2・保育や子育てに不安を抱えている。

●防災・防犯・交通

◆良いところ

- 1・地震など災害時の防災体制・対策が整っている。
- 2・見守り活動など交通安全・防犯対策が整っている。

◆悪いところ

- 1・一級河川に近く集中豪雨時や災害時は不安を感じる。
- 2・混雑を避けるために住宅地を通る車輛が増え事故が起こりやすい。
- 3・歩道・通学路・町道の整備が進まず未舗装箇所の通行が困難である。

●生活

◆良いところ

- 1・ショッピングセンターにも近く日常生活に必要な買物がしやすい。
- 2・盆踊り・神社の祭りなど地域独自の行事がある。
- 3・各種団体による行事が多く世代間の交流・親睦が深い。

◆悪いところ

- 1・下水道が整備されていない。
- 2・住宅地周辺の用排水路の側溝の整備がされていない。(土側溝)
- 3・歩道・通学路・町道でも未舗装箇所があり道路事情が悪い。
- 4・ゴミの分別・路上への投げ捨てなどマナーが悪いのが目立つ。

Ⅲ. 第12A行政区（中名生&下名生地区）地域の将来像（スローガン）

【健康で、安全・安心に暮らせ、

家族や地域の支え愛（合い）を大事にする

12A区（中名生&下名生地区）】

《参考例》

- 心豊かに暮らせる第12A行政区（中名生&下名生地区）地域
- お互いに助け合い、支えあう第12A行政区（中名生&下名生地区）地域
- 和やかに、生きがいを感じる第12A行政区（中名生&下名生地区）地域

過去5カ年間データの中から

- 高齢者、一人暮らし世帯が安全に安心して暮らせる地域
- お互いに助け合い(つながり)、楽しく暮らせる地域
- 住み慣れた家で、安心して暮らせる地域
- 安全・安心に子育てができる地域
- 笑顔で和やかに健康に暮らせる地域
- 防災・防犯・防火対策を強化し安全・安心に暮らせる地域

IV. 地域計画の基本方針

● 環境の保全・美化に関する作業部会

- 1・道路・側溝・公園などの清掃活動と環境美化保全活動
- 2・マナー向上活動
 - ①犬猫などペットの飼い主のマナー向上活動
 - ②ごみの分別、ポイ捨て・不法投棄防止の啓蒙活動
- 3・各種事業への積極的参加
- 4・農地・農道の管理と用排水路の清掃活動による環境美化保全活動

● 福祉の増進に関する作業部会

- 1・高齢者世帯や一人暮らし世帯者の生きがい増進を図る事業
- 2・区民交流と融和を図り健康維持を守る事業
- 3・世代間の交流を図りコミュニケーションと健康を守る事業
- 4・関係機関との連携協力による高齢者が集える講話や健康教室等の事業
- 5・あいさつ運動に関する事業

● 防災（防災・防犯・交通安全）に関する作業部会

- 1・通学路・通勤路を優先とした交通路の整備事業
- 2・防災・減災等意識向上を図る事業
- 3・児童の安全・区民の安全を見守る防犯対策事業
- 4・春・秋の火災予防運動の広報事業
- 5・災害発生時の対応・対策に関わる事業
- 6・関係機関との連携による特殊詐欺防止対策に関する広報事業

● 健康（文化・スポーツの交流）に関する作業部会

- 1・区民の健康維持を図る事業
- 2・町内各スポーツ大会・健康教室への参加と親睦を図る事業
- 3・各地区伝統行事（神輿・盆踊り）の継続による地域活性化を図る事業
- 4・地域活動事業周知を図り多くの参加者を募るための情報発信

V. 地域計画推進体制

将来へのスローガン（将来像）

健康で、安全・安心に暮らせ、家族や地域の支え愛（合い）
を大事にする 12A 区（中名生地区 & 下名生地区）

支援組織等

- ・ 柴田町
- ・ 警察署
- ・ 消防署

行政区会役員
地区内組織役員
（各種団体）

【環境部会】
部会人数 10 名

- ・ 元環境指導員
1 名
- ・ 中、下資源保全隊
2 名
- ・ 中、下子ども会
育成会
2 名
- ・ 学識経験者
1 名
- ・ 行政区会役員
4 名

【福祉部会】
部会人数 8 名

- ・ 民生。児童委員
1 名
- ・ いこいの日
1 名
- ・ 文化活動推進員
1 名
- ・ 中、下（PTA 小学校）
2 名
- ・ 学識経験者
1 名
- ・ 行政区会役員
2 名

【防災部会】
部会人数 8 名

- ・ 中、下消防団
2 名
- ・ 中、下婦人防火
クラブ
2 名
- ・ 自主防災会役員
2 名
- ・ 行政区会役員
2 名

【健康部会】
部会人数 8 名

- ・ 年輪の会
1 名
- ・ 心和会
1 名
- ・ 中、下（PTA 中学校）
2 名
- ・ 学識経験者
1 名
- ・ 菜の花会
1 名
- ・ 行政区会役員
2 名

地 域 住 民

活動計画例【ソフト事業（一般）】～基本方針に沿った具体的な活動内容若しくは既事業も掲載する。

(令和5年3月 日現在)

項番	分野	事業名	活動主体	目標と活動内容	事業実施スケジュール（年度）					協働団体等	備考
					5	6	7	8	9		
		【地域計画更新事業】		過去事業結果を基に今後の事業計画更新(5年ごと)するため、地域計画推進委員会を開催し地域計画事業の見直しを図る。	○				○	地域計画推進委員会	
①	環境	クリーン大作戦	行政区	8月初旬・年末等に主要幹線道路や自宅周辺の側溝等の清掃による環境美化を図る。	○	○	○	○	○	地区民	
②	環境	マナー向上作戦	行政区	犬猫の糞やごみのポイ捨て、不法投棄禁止の看板等を掲げることにより年間を通してマナー向上啓発を促す。	○	○	○	○	○	地区民、環境指導員 環境美化実践委員	
③	環境	ふれあい感謝祭	行政区	既存団体による「秋祭り」・「ふるさと祭り」等に積極的に参加し、協力していく。	○	○	○	○	○	東船岡地区ふるさと づくり推進協議会	
④	環境	環境美化活動	行政区	ごみ分別指導や集積所周辺及び地区全体の環境保全に努める。	○	○	○	○	○	地区民、環境指導員 環境美化実践委員	
⑤	防犯	自主防災訓練・防災研修	行政区(自主防災会)	防災・減災知識向上を図るための研修会実施と安否確認や自主避難等の防災訓練を継続的に実施する事で身の安全を守る。	○	○	○	○	○	消防署等関係機関 区民・消防団 婦人防火クラブ等	
⑥	防犯	地域防災活動①	行政区(自主防災会)	春・秋の火災予防運動期間での地区内啓発活動の継続実施 * 消防団員による地区内広報巡視 * 婦人防火クラブ員による屋外拡声器による広報と家庭防火診断	○	○	○	○	○	区民・消防団 婦人防火クラブ等	
⑦	防犯	地域防災活動②	行政区(自主防災会)	災害発生時(地震・豪雨災害等)の自主パトロールや近隣住民の安否確認の実施	○	○	○	○	○	区民・消防団 婦人防火クラブ等	
⑧	防犯	見守りタイ活動	行政区	通学路の安全・安心を確保すべく活動の活発化を図るための、「見守りタイの集い」開催による意見交換を行う。	○	○	○	○	○	見守りタイ 区民	
⑨	健康	広報紙の発行	行政区	区内・各種団体団体の情報を把握し「お知らせ」として都度発信し区民の皆様に周知する。	○	○	○	○	○	区民 各種団体	
⑩	健康	区民健康まつり	行政区	身体測定・運動・ゲーム等を通じて区民の健康とコミュニケーションを図るために各関係団体等と協力し継続実施する。	○	○	○	○	○	町、仙台大学 実行委員会等	

【ハード事業】

(令和5年4月 日現在)

項番	分野	事業名	活動主体	目標と活動内容	事業実施スケジュール(年度)					協働団体等	備考
					5	6	7	8	9		
①	環境	ごみ集積所整備 *スチール・引戸タイプ、亜鉛メッキ	行政区	中名生アパート2か所分の集積所を新設し、既存集積所との混雑・混乱を避け環境美化を図る。	○	○				環境美化実践委員 アパート住民	
②	防犯	地域防犯活動	行政区	通学路を最優先に安全・安心な明るい地域づくりのために、防犯灯新設や整備を継続的に実施する。	○	○	○	○	○	区民	

【ソフト事業(特定)】

(令和5年3月 日現在)

項番	分野	事業名	活動主体	目標と活動内容	事業実施スケジュール(年度)					協働団体等	備考
					5	6	7	8	9		
⑬	福祉	敬老会	行政区	高齢者同士の会話やアトラクションを楽しんでいただき、若者たちとの交流と絆を深め健康で明るく生活していただく。	○	○	○	○	○	区民・各種団体 婦人防火クラブ等	

活動計画例（ソフト事業）～基本方針に沿った具体的な活動内容若しくは既事業も掲載する。

1・環境分野

(令和5年3月 日現在)

項番	分野	事業名	活動主体	目標と活動内容	事業実施スケジュール（年度）					協働団体等	備考
					5	6	7	8	9		
1-①	環境	クリーン大作戦	行政区	8月初旬・年末等に主要幹線道路や自宅周辺の側溝等の清掃による環境美化を図る。	○	○	○	○	○	地区民	
1-②	環境	マナー向上作戦	行政区	犬猫の糞やごみのポイ捨て、不法投棄禁止の看板等を掲げるにより年間を通してマナー向上啓発を促す。	○	○	○	○	○	地区民、環境指導員 環境美化実践委員	
1-③	環境	ふれあい感謝祭	行政区	既存団体による「秋祭り」・「ふるさと祭り」等に積極的に参加し、協力していく。	○	○	○	○	○	東船岡地区ふるさと づくり推進協議会	
1-④	環境	環境美化活動	行政区	ごみ分別指導や集積所周辺及び地区全体の環境保全に努める。	○	○	○	○	○	地区民、環境指導員 環境美化実践委員	
1-⑤	環境	ごみ集積所整備	行政区	中名生アパート2か所分の集積所を新設し、既存集積所との混雑・混乱を避け環境美化を図る。	○	○	○	○	○	地区民、環境指導員 環境美化実践委員	
1-⑥	環境	植栽運動	資源保全隊・育成会	通学路・通勤路の快適な環境を図るため、季節の花やコスモス等を植栽する。	○	○	○	○	○	資源保全隊・PTA 地区民	
1-⑦	環境	廃品回収・資源回収	育成会・PTA（小中）	育成会や中学校PTAの回収活動に対し、積極的に協力していく。	○	○	○	○	○	地区民	
1-⑧	環境	児童公園の管理	行政区・育成会他	児童の安全な遊び場確保のための除草作業や遊具の点検・整備を図る。	○	○	○	○	○	育成会 地区民	
1-⑨	環境	農地・農道の管理	生産組合 資源保全隊	農地・農道の環境保全と健全な維持を図るために、適正な保全管理に努める。	○	○	○	○	○	資源保全隊	
1-⑩	環境	用排水路の清掃	生産組合 資源保全隊	健全な用排水路確保を図るため、定期的な除草・清掃作業等を行う。	○	○	○	○	○	資源保全隊	

2・福祉分野

(令和5年3月 日現在)

項番	分野	事業名	活動主体	目標と活動内容	事業実施スケジュール（年度）					協働団体等	備考
					5	6	7	8	9		
2-①	福祉	敬老会	行政区	高齢者同士の会話やアトラクションを楽しんでいただき、若者たちとの交流と絆を深め健康で明るく生活していただく。	○	○	○	○	○	各種団体 (婦人防火クラブ等)	
2-②	福祉	いこいの日	行政区	健康講話や軽運動等を実施し参加者交互のコミュニケーションと、認知症予防など継続的に実施する。	○	○	○	○	○	親交会 個人ボランティア	
2-③	福祉	ダンベル体操	愛好会	女性だけの団体で毎月数回の練習によりコミュニケーションと健康維持に努めている。	○	○	○	○	○	ダンベル愛好会	
2-④	福祉	あいさつ運動	行政区	通学路でのあいさつ運動や見守り活動時あいさつ運動の更なる啓発活動をチラシ回覧などにより展開する。	○	○	○	○	○	子供会・区民見守りタイ	
2-⑤	福祉	介護サービス	行政区	高齢化・核家族による老後世帯へ暮らし家庭が増えつつあるので、関係機関や各事業所等と調整し見守りを継続する。	○	○	○	○	○	区民民生・児童委員	
2-⑥	福祉	子育て不安	行政区	少子社会時代を迎え、子育て家庭の環境をみんなで見守る。	○	○	○	○	○	区民民生・児童委員	

3・防犯分野

項番	分野	事業名	活動主体	目標と活動内容	事業実施スケジュール（年度）					協働団体等	備考
					5	6	7	8	9		
3-①	防犯	自主防災訓練・防災研修	行政区(自主防災会)	防災・減災知識向上を図るための研修会実施と安否確認や自主避難等の防災訓練を継続的に実施する事で身の安全を守る。	○	○	○	○	○	区民・消防団 婦人防火クラブ等	
3-②	防犯	見守りタイ活動	行政区	通学路の安全・安心を確保すべく活動の活発化を図るための、「見守りタイの集い」開催による意見交換を行う。	○	○	○	○	○	見守りタイ 区民	
3-③	防犯	地域防犯活動	行政区	通学路を最優先に安全・安心な明るい地域づくりのために、防犯灯新設や整備を継続的に実施する。	○	○	○	○	○	区民見守りタイ	
3-④	防犯	地域防災活動①	行政区(自主防災会)	春・秋の火災予防運動期間での地区内啓発活動の継続実施 * 消防団員による地区内広報巡視 * 婦人防火クラブ員による屋外拡声器による広報と家庭防火診断	○	○	○	○	○	区民・消防団 婦人防火クラブ	
3-⑤	防犯	地域防災活動②	行政区(自主防災会)	災害発生時(地震・豪雨災害等)の自主パトロールや近隣住民の安否確認の実施	○	○	○	○	○	区民・消防団 婦人防火クラブ	

4・健康分野

(令和5年3月 日現在)

項番	分野	事業名	活動主体	目標と活動内容	事業実施スケジュール(年度)					協働団体等	備考
					5	6	7	8	9		
4-①	健康	区民健康まつり	行政区	身体測定・運動・ゲーム等を通じて区民の健康とコミュニケーションを図るために各関係団体等と協力し継続実施する。	○	○	○	○	○	町、仙台大学 実行委員会等	
4-②	健康	町内各スポーツ大会、健康教室への参加 *宮城ヘルシー大会地区予選 *柴田町玉入れ大会等 *健康教室・講話	行政区	健康維持と他行政区民との交流による心身のリフレッシュを図るように多くの区民参加を呼び掛ける。	○	○	○	○	○	ソフトボール 愛好会 年輪の会 心会和、区民	
4-③	健康	中名生春季熊野神社祭典 中名生子ども神輿参加	契約会、育成会	地区民一体となって伝統行事継続のため、子どもから高齢者まで多くの地区民の参加・協力を呼び掛ける。	○	○	○	○	○	区民 地区PTA	
4-④	健康	下名生春季八剣神社祭典 下名生子ども神輿参加	契約会、育成会	同上	○	○	○	○	○	区民 地区PTA	
4-⑤	健康	下名生地区盆踊り	心会和	行政区民の交流と融和を図り、夏の伝統行事継続を願い参加・協力を呼び掛ける。	○	○	○	○	○	区民	
4-⑥	健康	健康教室(食生活)	行政区	食生活を通しての健康意識向上を図るために関係主催箇所との調整を図りながら多くの区民参加を呼び掛ける。	○	○	○	○	○	婦人組織 区民	

活動計画事業費

1・環境分野

(令和5年3月 日現在)

項番	分野	事業名	事業費(千円)					費用の負担		主な費用/備考	
			計	5	6	7	8	9	町		地域
1-①	環境	クリーン大作戦	250	50	50	50	50	50	125	125	軍手、ごみ袋、除草剤等
1-②	環境	マナー向上作戦	250	50	50	50	50	50	125	125	会議費、看板代等
1-③	環境	ふれあい感謝祭	260	52	52	52	52	52	0	260	東ふるさとづくり 推進協議会負担金
1-④	環境	環境美化活動	200	40	40	40	40	40	100	100	会議費、ごみ袋 清掃用具代等
1-⑤	環境	ごみ集積所整備	500	500					320	180	中名生アパート2か所の 集積所新設
1-⑥	環境	植栽運動	0								
1-⑦	環境	廃品回収・資源回収	0								
1-⑧	環境	児童公園の管理(町補助金) *中名生・下名生公園	475	95	95	95	95	95	475	0	草刈り清掃、花苗代 除草剤等
1-⑨	環境	農地・農道の管理	0								
1-⑩	環境	用排水路の清掃	0								

2・福祉分野

(令和5年3月 日現在)

項番	分野	事業名	事業費(千円)						費用の負担		主な費用/備考
			計	5	6	7	8	9	町	地域	
2-①	福祉	敬老会	2500	500	500	500	500	500	1250	1250	記念品、祝金、資料代等
2-②	福祉	いこいの日	0								
2-③	福祉	ダンベル体操	0								
2-④	福祉	あいさつ運動	0								
2-⑤	福祉	介護サービス	0								
2-⑥	福祉	子育て不安	0								

3・防犯分野

項番	分野	事業名	事業費(千円)						費用の負担		主な費用/備考
			計	5	6	7	8	9	町	地域	
3-①	防犯	自主防災訓練・防災研修	1000	200	200	200	200	200	500	500	防災訓練、研修会費、 防災士・防災指導員研修費用
3-②	防犯	見守りタイ活動	100	20	20	20	20	20	50	50	防犯用備品、タオル等
3-③	防犯	地域防犯活動	1500	300	300	300	300	300	750	750	防犯灯新設
3-④	防犯	地域防災活動①	50	10	10	10	10	10	0	50	広報等資料印刷代
3-⑤	防犯	地域防災活動②	50	10	10	10	10	10	0	50	広報等資料印刷代

4・健康分野

(令和5年3月 日現在)

項番	分野	事業名	事業費(千円)					費用の負担		主な費用/備考	
			計	5	6	7	8	9	町		地域
4-①	健康	区民健康まつり	750	150	150	150	150	150	350	400	保険代、消耗品 参加賞、資材代等
4-②	健康	町内各スポーツ大会、健康教室への参加 *宮城ヘルシー大会地区予選 *柴田町玉入れ大会等 *健康教室・講話	150	30	30	30	30	30	0	150	参加費等
4-③	健康	中名生春季熊野神社祭典 中名生子ども神輿参加	0								
4-④	健康	下名生春季八剣神社祭典 下名生子ども神輿参加	0								
4-⑤	健康	下名生地区盆踊り	0								
4-⑥	健康	健康教室(食生活)	0								

施設計画更新例（ハード事業）①緊急を要する工事等は直接担当課に申し出る ②用地取得関係事業は、関係者の同意が前提
③経費負担については、町と地区との負担割合がある。 ④優先順位の記載

(令和5年3月 日現在)

項番	図面番号	事業種別	優先順位	路線名・箇所名等	目的と計画内容	規模等	事業実施スケジュール（年度）					備考
							5	6	7	8	9	
1	環境	ごみ集積所整備	行政区 1	中名生2ヶ所	中名生アパート2か所分の集積所を新設し、既存集積所との混雑・混乱を避け環境美化を図る。		○	○				
2	防犯	街灯施設の整備	行政区 2	中名生地区 下名生地区	通学路を最優先に安全・安心な明るい地域づくりのために、防犯灯新設や整備を継続的に実施する。		○	○	○	○	○	
3	環境 防犯	水路の整備	1	町道下名生21、25 号線脇用排水路整備	用排水路を兼ねている土水路であり法面崩落が進んでいる。また、悪臭や虫などの発生による環境悪化が見受けられるのでU字溝への改修と蓋掛けによる安全が図られ通行できる。		○	○	○	○	○	R3年要望書 提出
4	環境	町道の整備	1	町道中名生2号線	圃場整備事業が終了したが大型工事車両の通行などで段差が出来ており通行に支障がある。また、通勤時間帯には多くの車両が往来するので拡幅整備と歩道の設置により安全に通行できる。		○	○	○	○	○	H30計画書を 提出
5	環境	町道の整備	1	国道349号線接続道 改修及びガードレールの設置	接続道（下名生地内4ヶ所）の勾配の緩和と住宅地脇へのガードレール設置により安全・安心な通行と生活ができる。		○	○	○	○	○	R3年要望書 提出
6	防犯	交通安全のための 施設整備		町道下名生12号線 用排水路防護ネットの改修	通学、通勤時間帯の交通量増に伴い安全対策としての改修要望。防護ネットではなくガードレール取替える事での安全強化ができる。		○	○	○	○	○	R3年要望書 提出
7	防犯	通学路の整備		町道中名生6、8号線	町道拡幅と歩道の設置		○	○	○	○	○	H30計画書を 提出
8	環境	児童遊園の整備		中名生児童遊園 下名生児童遊園	公園内の遊具の点検及び整備、樹木等の剪定		○	○	○	○	○	

- 1・ごみ集積所整備及び街灯施設整備事業については、令和5年度より実施で役員会・総会に提案し承認済。
- 2・その他の整備事業については区民からの強い要望により町対し令和3年度に要望書を提出し、回答を得ているが進展した回答ではない。
町道としての未舗装箇所や拡幅整備等も含め安全・安心な生活環境維持確保のためにも継続して要望していきます。

過去のデータなどを基にした地域の取組み
課題と解決

1・環境分野

(令和5年3月 日現在)

環境	【例】道路脇や公園周辺へのゴミの投げ捨てなどが目立つ。	【例】モラル向上の啓発用看板等を設置するとともに、不定期の巡回等を実施	○	B
環境	1-①クリーン大作戦 道路や側溝などへのゴミの投げ捨てや草木の繁殖個所が目立つ。また豪雨後の住宅近辺の側溝への土砂等の散乱・詰まりが多くなっている。	8月種順・年末等に主要幹線道路や自宅周辺の側溝等の清掃実施により環境美化を図る。また、側溝蓋開閉困難個所の詰まりが多いところは町へ依頼し環境美化を図る。		
環境	1-②マナー向上作戦 犬猫の糞やごみのポイ捨て、不法投棄が路上や田畑の脇に散乱していることがある。 (当区民ではなく他地域住民による通勤時間帯や早朝、夜間帯に多い?)	看板取付けや巡視により年間を通してマナー向上啓発を促す。地区内全体の環境保全に努めるため迷惑行為発生時には写真添付による広報等配布による啓発を促す。		
環境	1-③ふれあい感謝祭 高齢化による各種団体の解散や茶飲み会話の減少及び地域内団体活動の減少によりコミュニケーションが無く自宅生活者の増加が見受けられる。また、高齢者のデイサービスに通う人々が増えている。	各種団体活動の活性化を図るための参加者募集や啓蒙活動を促す広報配布及び既存団体(東ふるさとづくり協議会)による各種行事への積極的参加を呼び掛ける。		
環境	1-④環境美化活動 一部の区民のごみの分別不良や指定収集日以外のごみを置いていくことによる迷惑行為が見られる。	マナー向上作戦と共通していることもあり区民・環境美化実践委員会を中心として地区内全体の環境保全に努めるため迷惑行為発生時には写真添付による広報等配布による啓発を促す。		
環境	1-⑤ごみ集積所整備 一部の集積所では地域住民とアパート関係者も一緒なので収集日によっては一杯になり集積所の外に置くことで野鳥などのいたずらにより散乱していることもある。	中名生アパート2か所分の集積所を新設し既存集積所との混雑・混乱を避け環境美化を図る。環境美化実践委員会としてアパートの大家が担当し環境保全に努めてもらう事で了解を得ている。		
環境	1-⑥植栽運動 1-⑦廃品回収・資源回収 植栽後の管理及び廃品・資源回収は子供たちを含めた活動に期待(子ども会育成会活動について)	子ども会育成会主体事業時には子供たちの参加を促し現状通りに実施していく。		
環境	1-⑧児童公園の管理 公園で遊ぶ子供たちが少なくなっている。また、公園周辺の樹木が大木になり腐食が見受けられる。	除草作業や遊具の点検を定期的を実施し児童の安全な遊び場確保に努める。また、選定作業や害虫駆除を定期的実施することによっての環境保全を図る。		
環境	1-⑨農地・農道の管理 1-⑩用排水路の清掃 管理者の高齢化や体調に不安が残る人々が見受けられるようになってきて参加者人数が少なくなっている。	圃場整備事業も進み集積化された圃場なり作業、管理しやすい状況になった。環境に配慮した除草剤散布及び防草シートによる省力化を図りながら定期的な管理による環境保全に努める。		

優先順位 ◎>○>△

難易度 A>B>C

過去のデータなどを基にした地域の取組み
課題と解決

2・福祉分野

(令和5年3月 日現在)

分野	課題	解決方法	優先順位	難易度
福祉	2-①敬老会 高齢社会になってきて対象者100名を超える人数であるが、参加者が半数位。不参加理由には「体調不良のため」が多い また、開催場所が地区外の生涯学習センターなので距離的にも遠く高齢者には負担でもある。	行政区内最大事業の一つであり、敬老者の皆さんに対する長年のご苦労と日頃の感謝と労いを思って盛大に実施していく。また、多くの対象者に参加していただくために実行委員で工夫を凝らし参加を呼び掛ける。		
福祉	2-②いこいの日 毎月実施して好評であり継続的に行うことが大事であるが実施内容の工夫と会員募集が必要と思われる。	健康講話軽運動を実施し参加者相互のコミュニケーションと認知症予防など関係各機関と連携し継続的に実施する。また、地区内広報により積極的に会員募集を募っていく。		
福祉	2-③ダンベル体操 女性だけの団体で少人数で毎月数回実施している。会員数増加の工夫が必要と思われる。	少人数による練習によりコミュニケーションと健康維持に努めているが多くの参加者を募るチラシなどでの広報を配布していく。		
	気軽なあいさつ、声掛けを目指しているが昨今では声掛けも難しい現状になっている。			
福祉	2-⑤介護サービス 高齢化・核家族による老人夫婦世帯や一人暮らしの家庭が増えている。	個人情報なので難しい問題であるが行政機関や既存福祉関係事業所との連携調整を図り、民生・児童委員と協力しながら見守りを継続していく。		
福祉	2-⑥子育て不安 少子化傾向であり幼稚園・保育所が遠方である。	少子高齢化社会時代を迎え子育て家庭環境を見守るなどして社会動向を見ながら協力を図っていく。		

優先順位 ◎>○>△

難易度 A>B>C

過去のデータなどを基にした地域の取組み
課題と解決

3・防犯分野

(令和5年3月 日現在)

分野	課題	解決方法	優先順位	難易度
防犯	【例】用水路等での防護柵がない。	【例】関係機関に設置の要請を行うと共に、啓発看板の設置を考える。	○	B
防犯	3-①自主防災訓練・防災研修 実施時の一般参加者が少なく役員の参加がほとんどである。災害は他人事のように思っているのか？	防災・減災知識向上を図るための研修会実施と安否確認や自主避難等の防災訓練を継続的に実施する事での自らの安全を守ることを身に着ける。また、多くの一般参加者を集う為の画策・工夫を考え実施していく。		
防犯	3-②見守りタイ活動 地域の安全・安心と異常気象時や有事時の子供たちの緊急避難場所等が整っていないのではないのか？	通学路の安全・安心を確保すべく見守りタイ活動の活発化をはかるための「見守りタイの集い」開催による意見交換を行う。また、緊急避難先(子供110番や地域防犯連絡所)の所在地を明確にすることで子どもたちの安全を守っていく。		
防犯	3-③地域防犯活動 住宅地から外れた路線や人通りの少ない住宅付近の街灯が少なく暗く犯罪行為が起りやすい。	通学路を最優先に安全・安心な明るい地域づくりのために防犯灯の新增設や整備を継続的に実施していく。		
防犯	3-④地域防災活動① 3-⑤地域防災活動② 地域内の消火栓や防火水槽の設置個所が分からない区民が多いのではないのか？ 設置個所の確認や周辺の環境整備(除草等)を図るべきではないか。	消火栓や防火水槽点検の継続実施(関係個所)を関係機関にお願いすると共に消防団や婦人防火クラブによる春・秋の火災予防運動期間での地区内啓発活動の継続的に実施していく。また、災害発生時(地震・豪雨災害等)には安全を考慮し無理のない範囲での自主パトロールや近隣住民の安否確認を実施していく。 * 消防団員による地区内火災予防の広報巡視 * 婦人防火クラブ員による屋外拡声器による火災予防広報と家庭内防火査察の実施		

優先順位 ◎>○>△

難易度 A>B>C

過去のデータなどを基にした地域の取組み
課題と解決

4・健康分野

(令和5年3月 日現在)

分野	課題	解決方法	優先順位	難易度
健康	【例】各種大会への参加者が、年々少なくなっている。	【例】もっと魅力ある大会を要望し、今後も周知チラシ等を配布し多くの参加者を募るように努める。		
健康	1-①区民健康まつり 自分の健康管理、体力づくりなどに関心を持つ機会が少ない。	令和元年の台風被害及びコロナ感染を考慮し中止していた。身体測定・軽運動・ゲーム等を通して、大人から子供まで区民のコミュニケーションを図るために仙台大学や関係団体と協力し継続実施していく。		
健康	4-②町内各スポーツ大会・健康教室への参加 各大会への関心を持つ区民も少なく、参加者も少なくなっている。	健康維持と他行政区民との交流による心身のリフレッシュを図るように多くの区民の関心・参加を呼び掛ける広報チラシを発行していく。		
健康	4-③中名生春季熊野神社祭典 中名生子ども神輿参加 4-④下名生春季八剱神社祭典 下名生子ども神輿参加 少子高齢化に伴い年々参加者が少なくなっている。児童数の減少・若者世代の参加者減少によって神輿の担ぎ手も少なくなっている。	地区民一体となって伝統行事継続のため子どもから高齢者まで多くの地区民の参加・協力を呼び掛け工夫して継続実施していく。		
健康	4-⑤下名生地区盆踊り 地区内の若者の団体で実施している。会員の減少と参加者が減っているように思われる。	行政区民の交流と融和を図り夏の伝統行事継続を願い、他地区民への呼び掛けと育成会やPTAとも連携協力を仰ぎ子どもから大人まで多くの参加者を募り継続実施していく。		
健康	4-⑥健康教室（食生活） 「健康維持は食生活が大事である」との意識が無くなりつつある。健康維持のための日頃の食生活の学習が必要と思う。	食生活を通しての健康意識向上を図るために関係主催箇所との調整を図りながら定期的に食生活に関する教室の開催を実施していく。 また、他主催の教室への参加を呼び掛けていく。		

優先順位 ◎>○>△

難易度 A>B>C

第12A行政区（中名生地区&下名生地区）地域計画策定委員会

地域計画は、12A区（中名生&下名生地区）での定例総会や班長会議、また、役員会や策定委員会において、地域計画の趣旨や過去5カ年間のデータ等を基に今後の実施内容等について確認してきました。

その結果に基づき、将来像の実現に向けての実施施策を推進するために策定委員会を従来通り四部会で構成し、具体的な地域計画を役員会・区会班長の合同会議等で審議しあい、また、地域の皆さんの意見も頂きながら策定しました。

中名生&下名生地域策定委員会の構成は、以下のとおりです。

